

なんて自由なところ…初めてやまなみの扉を開けて私が直感的に感じた思い…

しばらく人を追うと、それぞれが好き勝手で一見互いに無関心のように思えた。しかしそこには深い信頼のもと、ありのままが認められ、個性というべきそれぞれの人間性に言葉には表せないほどの強い尊厳が存在する安心感が不思議な心地よさを生み出していた。

この人たちといたい。私はそう思った。

飾らなくていい、気取らなくていい、正直でいい、大切な事を教えてくれる彼らは、普段私が人目を気にして躊躇するような優しさや素直な気持ちを簡単に表現する。
なんてかっこいいんだろう。

君はそのままでいいんだよ。今のままの君が素晴らしいのだから。

その日の気持ちに素直に過ごせる居場所は、いつも不思議に笑顔になれる。

やまなみ工房はそんなところだ。

字を書くのが苦手。言葉でのコミュニケーションが苦手。そんなことは気にならない。

困難な事はきっとあの人人が補ってくれるから。

あるがままの自分で、大好きな事を好きなようにしたい。一人一人の価値観が許され、一人一人の努力を認めてくれるあの人人がいるから。

何もない私に難しい事は分からない。でもみんなに必要とされる人になりたい。

こんな私を大切にしてくれるみんなが大好きだから。

ワクワクする朝、ドキドキする明日…

私はやまなみ工房に来て、やまなみのみんなに会えてこんな気持ちになることができた。

なぜこんなにもたくさんのユニークな作品が生まれるのだろう。

なぜみんなこんなにも楽しく生きているのだろう。そして誰もが表現するのだろう。

私は思う。愛する事、愛されることの喜びそして幸せ。何もいらない、愛こそ全てなのだ。

二度とない人生だから、大好きな人と大好きな事を好きなだけしよう。

これからもずっと一緒に…。

アトリエころぼっくる主任
樋葉 朋子

